

平成 22 年度の決算状況を公表します

町民の皆さんに、日の出町の予算がどのように使われているかを知っていただき、町政にご理解とご協力をお願いするため、決算状況の公表を行っています。今回は、平成 22 年度の決算状況をお知らせします。

一般会計

歳入は 9,153,885 千円、歳出は 8,959,894 千円で、21 年度と比較すると、歳入が 14.8% の増加・歳出が 15.2% の増加となりました。

歳入では、長引く景気悪化の影響により税収が 3.2% の減少となりましたが、税収の減等に伴い、普通交付税が 21.8% 増加したほか、子ども手当の創設、保育所整備等により、国・都支出金が 27.8% 増加しました。

歳出では、2 つの保育所整備着手や国民健康保険事業会計への繰出金増加、また、歳入同様子ども手当の創設等により民生費が 20.8% 増加したほか、東本宿住宅建設工事着手により土木費が 30.3% 増加しました。

その他、将来の安定的な財政運営にそなえて、基金へ 169,291 千円の積立を行いました。

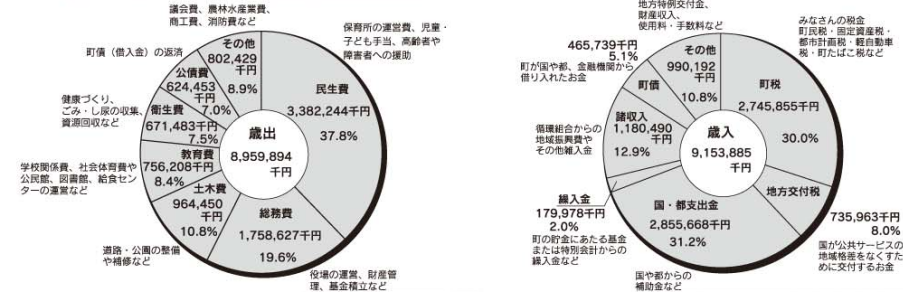
特別会計

特別会計は、特定の事業の効率的な運営やその経理を明確にするために、一般会計から区分し、その収支を個別に経理する会計です。水道事業が、東京都水道局へ事務移管したため、平成 22 年度で受託水道事業特別会計は廃止されました。

会計別決算 *一般会計、下水道事業会計には借換債を含んでいます。
(一般会計 20 年度 2 億 3100 万円、下水道事業会計 20 年度 6 億 9750 万円、21 年度 6 億 3600 万円)

会計名		22 年度	21 年度	増減額	増減率
一般会計	歳入	9,153,884,927 円	7,973,365,701 円	1,180,519,226 円	14.8%
	歳出	8,959,894,272 円	7,777,552,552 円	1,182,341,720 円	15.2%
国民健康保険会計	歳入	1,768,524,119 円	1,803,885,248 円	△ 35,361,129 円	△ 2.0%
	歳出	1,727,473,706 円	1,742,516,088 円	△ 15,042,382 円	△ 0.9%
老人保健会計	歳入	61,412 円	11,021,151 円	△ 10,959,739 円	△ 99.4%
	歳出	61,412 円	10,964,599 円	△ 10,903,187 円	△ 99.4%
受託水道事業会計	歳入	244,819,193 円	244,819,193 円	△ 244,819,193 円	△ 100.0%
	歳出	244,819,193 円	244,819,193 円	△ 244,819,193 円	△ 100.0%
下水道事業会計	歳入	881,906,440 円	1,490,996,327 円	△ 609,089,887 円	△ 40.9%
	歳出	827,944,822 円	1,461,014,084 円	△ 633,069,262 円	△ 43.3%
介護保険会計	歳入	1,024,632,199 円	988,852,821 円	35,779,378 円	3.6%
	歳出	1,000,285,049 円	953,316,497 円	46,968,552 円	4.9%
後期高齢者医療会計	歳入	292,162,231 円	228,824,998 円	63,337,233 円	27.7%
	歳出	288,080,835 円	225,350,300 円	62,730,535 円	27.8%
合計	歳入	13,121,171,328 円	12,741,765,439 円	379,405,889 円	3.0%
	歳出	12,803,740,096 円	12,415,533,313 円	388,206,783 円	3.1%

一般会計 歳入歳出決算額の内訳



基金の状況

基金名	平成 21 年度末現在高	年度中増減	平成 22 年度末現在高
財政調整基金	618,423 千円	162,520 千円	780,943 千円
減債基金	153,144 千円	93 千円	153,237 千円
特定目的基金			
社会資本等整備基金	225,006 千円	149 千円	225,155 千円
三吉野桜木地区整備基金	11,013 千円	5,008 千円	16,021 千円
福祉振興基金	8,066 千円	1,521 千円	9,587 千円
その他(特別会計に属する基金等)	122,762 千円	△ 3,869 千円	118,893 千円
合計	1,138,414 千円	165,422 千円	1,303,836 千円

町債の状況(目的別)

区分	平成 22 年度末現在高	借入の目的
総務	67,205 千円	町庁舎建設
民生	102,914 千円	老人福祉センター建設、外出支援自動車購入など
衛生	1,750 千円	リサイクル車両購入
商工	376,381 千円	温泉センター建設など
農林	2,000 千円	農村総合整備事業
土木	2,673,927 千円	道路整備、町営住宅建設など
消防	1,522 千円	緊急消防車両購入
教育	278,947 千円	小、中学校建設など
その他	2,823,597 千円	減税補てん債・臨時財政対策債
一般会計小計	6,328,243 千円	
下水道事業会計	7,711,569 千円	22 年度中借入なし
合計	14,039,812 千円	

平成 22 年度借入債

事業名	借入額
東本宿住宅建設事業債	22,500 千円
地方道路整備事業債(幸神地内道路)	3,000 千円
臨時財政対策債	440,239 千円
一般会計小計	465,739 千円
下水道事業会計(うち借換債)	0 千円(0 千円)
合計	465,739 千円

平成 22 年度決算額を町民一人あたりに換算すると...

平成 22 年度決算額を、町民一人あたりに換算すると 544,178 円が使われたこととなります。その額を、総務費・民生費・衛生費・土木費・教育費・公債費・その他に当てはめると、次のような内訳になります。

総務費

106,810 円

- 庁舎管理経費
- 財産管理経費
- 自治会関係経費 など

民生費

205,420 円

- 保育所運営費、児童・子ども手当
- 高齢者や障害者への援助など

衛生費

40,783 円

- 一部事務組合負担金
- ごみ、し尿処理経費
- 健康づくり経費 など

土木費

58,576 円

- 道路整備、維持管理経費
- 町営住宅管理経費
- 公園維持管理経費 など

教育費

45,928 円

- 小中学校運営経費
- 図書館、公民館運営経費
- 社会体育施設運営経費 など

公債費

37,926 円

- 町債(借入金)の返済

その他

48,735 円

- 議会費
- 農林水産業費
- 商工費
- 消防費 など

人口

16,465 人

※平成 23 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳人口です。

※平成 22 年度決算に係る「健全化判断比率」についての公表は、広報 10 月号をご覧ください。
平成 22 年度も、皆様のご理解とご協力により予算執行ができ、特別委員会の審査を経て、平成 23 年 12 月 1 日、議会において決算が承認されました。